



上宝かわら版

「上宝だから」

2021年 1月版



飛騨上宝自然人倶楽部

HIDAKAMITAKARA SHIZENJINCLUB

コロナ2年目の新年 負けないぞ！！上宝

コロナで明け暮れた2020年、私達は多くのことを学びました。

1. コロナは人類に対する天からの啓示
2. コロナに感染しないための知恵
3. コロナに感染しても発症しない身体作り
4. コロナで分断される人間関係の修復
5. コロナで深まる経済不況への対策



上宝の人達は、1～5を学びながら1年間じっと耐え忍んできました。上宝の人達は2021年を迎えるに当たって、今年は耐える生活から立て直す年にするでしょう。

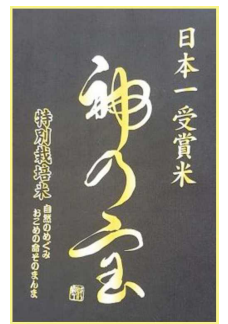
我が社(飛騨上宝自然人倶楽部)は上宝で5年間にわたって活動してきました。

今年こそ、明確な目標の下に具体的活動を展開します。

- ◆HPをリニューアルし我が社の方針を発信します。
- ◆我が社の登録商標「神乃宝」をブランド名とする米・蓮根・日本蜜蜂の蜂蜜を積極的に売り出します。
- ◆上宝の4つと江名子のひとつの施設をフル稼働します。
- ◆人との繋がりを大切にし、グループの輪を作ります。
- ◆活動の輪を日本全国に、更に世界に広がります。

これらの活動を支える心構えを次のとおりとします。

1. 「幸せ」の断捨離(不必要な欲を捨てる—「食べて」「住めて」「仲間が居る」)
2. 自分以外のすべての人への思いやりを行動に移す
3. 成果を分け与え合う



今年特に新しい活動を次のとおり決めました。

1. 何でも相談できる場を作る(無料)

よろず相談室(やわらぎのその 土・日午前中)

よろず電話相談(090-3409-0113)

2. 飛騨れんこんを誰でも栽培できる普及活動をする

3. 奥飛騨温泉郷・平湯大滝公園を再生する

4. ドローン撮影で上宝をデジタル宣伝する



今年も上宝に根を降ろし、もっと地域の方々と親しく話し合いたいと願っています。

◆農作業を教えてください。去年はネギの土寄せの大切さを初めて知りました...

◆蓮根の栽培をしてみませんか?・・・お手伝いさせていただきます

◆悩み事なんでもお聞かせ下さい・・・お力添えさせていただきます

—やわらぎのその—はいつでも扉を開けています。

上宝の皆さんと共に2021年を健康で楽しく有意義に過ごしたいと切に願っています

お知らせ

善九郎カフェ リニューアルオープン

上宝夢工房の善九郎カフェがおしゃれに蘇ります

上宝の人達の集会の場を目的としてオープンした善九郎カフェですが、今年春には装いも新たに、さらに楽しい雰囲気と少しだけおしゃれになってリニューアルオープンする予定です。



コロナ禍の中で、感染防止に十分な注意を払いながら、

楽しく暮らせるお手伝いをするとともに

私達も皆さんと一緒に楽しい時間を過ごしたいと思います。

必要以上にコロナを怖がらず、しかし予防には細心の注意を払い、

今までのようにお友達や仲間と安心して集える善九郎カフェ。

次号のかわら版で詳細をお知らせしたいと思います

メニューも一新、お楽しみに!!

全国渡り鳥生活倶楽部 上宝の素晴らしさを再発見



2020年、上宝で全国渡り鳥生活倶楽部の活動が始まりました。その名の通り、全国各地を我が家のように滞在して、都会ではできない様々な体験をとおして人生を豊かに過ごすという画期的な取り組みです。上宝には春の田植えから始まり、秋の稲刈り・蓮根掘りと体験して頂きました。その様子を11月にはフジTVが取材に入りました。

Live News α(月～木 23:40~0:25)という平日深夜最終版の報道番組です。親子4人で滞在した方の体験談や渡り鳥ハウスを提供する弊社代表の談話などを撮影していきしました。

これからも渡り鳥の方々が上宝に来る機会が増えると思います。皆さんもぜひご協力を頂けると嬉しいです。

まんま農場さんのご協力を得て、春には田植え、そして秋には稲刈りを渡り鳥のお客様には体験して頂きました。

そして11月末からのご家族4人での来訪者の方には弊社の蓮根田んぼにて収穫のお手伝いをして頂きました。

まずはお父さんに蓮根の掘り方を実際に田んぼに入ってもらい、すぐに蓮根にヒット。お父さんからお嬢さんと息子さんに教えが伝わり、とても沢山の蓮根を掘りました。

田んぼに入るのも初めての都会の人達、特に子供達にはとても良い経験だったと思います。自分達で掘ったれんこんをお母さんが料理して夕ご飯のおかずとして食卓に。

「ああだったね」「こうだったよ」と会話が弾む食卓、とても楽しく良い経験だったと嬉しい感想を頂きました。



渡り鳥生活倶楽部の滞在中には、地元の人達との交流が含まれています。単なる旅行ではなく、滞在先の生活を体験し、地域の人達との交流を通してありきたりの「旅行」から「暮らす」を体験して欲しいという事だそうです。

この交流には、コロナ禍の中でも注意を払いながら春も秋も地元のお母さん達に手伝って頂きました。飛驒地方の特徴あるおかずを作って頂き、歓迎の意味も込めたお赤飯と日本一のお米をTVクルーも一緒にご馳走になりました。コモ豆腐、姫筍、ころ芋そして驚いたのが干し柿の天ぷらとネギ味噌の天ぷら！！これがまた美味しかった！生活の知恵が詰まった日常生活と安全で安心な食生活が普段から存在している事に驚嘆していました。



上宝 飛騨れんこん 実験栽培

2020年も実験栽培は成功です



■ 蓮根栽培の報告

寒冷地での蓮根栽培は可能か？耕作放棄地の減少の一助になるか？
そんな思いで始めた本郷での蓮根の実験栽培。

1年目こそ大失敗に終わりましたが、2年目からは周りの心配をよそに見事に蓮根栽培は成功しています。昨年は大雨による日照不足が心配されましたが、例年にもまして美味しい飛騨れんこんができました。そして昨年は中部大学に協力を頂いて蓮根の成分等を詳しく調べて頂きました。その結果、寒冷地栽培の蓮根も他地域の蓮根と比較しても劣るところはなく、澱粉質が多いという特徴も分かりました。飛騨れんこんがシャキシャキする理由はこれですね。また実験的に2年ものの蓮根(1年目に収穫せずに翌年に収穫)も検査に出しましたが、これもまた劣るところがないという結果でした。これによって蓮根は備蓄できる作物ということが分かり、災害食にも適している事が実証されました(現在3年ものを実験中)。食糧危機にも強い味方ですね。

■ 飛騨れんこんの広がり

上宝で栽培されている飛騨れんこんは、種れんこんとしても一の宮、久々野、古川で栽培されました。古川で栽培されたれんこんについては、地場産業の伏見専務理事のご協力を得て、スーパーさとうの社長様と青果バイヤーの方に蓮根を持参し営業活動を行った結果、取引が実現しました。弊社の飛騨れんこん(神乃宝)は駿河屋さん、パヌーヴさん、シマヤさん内の高山マルシェ(飛騨れんこん)で販売させて頂いています。飛騨で育った無農薬の蓮根、全国での流通を目指して更に頑張ります。

■ 上宝で蓮根販売会

本郷のまんま農場さんの精米所横で作っている蓮根ですが、今まで試験堀や収穫祭の時にだけ上宝の方にも食べて頂く機会がありました。ずっと協力していただき、助けて頂いている上宝の皆さんに、やっぱりこの蓮根を食べて頂きたいという思いから、昨年11月と年末に蓮根即売会を行いました。第1回目は1時間近くで完売となってしまう、多くの方がお買い上げ頂けなかったのが、2回目は頑張ってたっくさん掘りました。予想を超える皆さんからの高評価に今年もまた上宝での販売会を行います。このかわら版やチラシでお知らせしますので、またぜひ買いに来て下さい。今年もまた、美味しい飛騨れんこんができるよう、頑張って作業します！！



毎週水曜日11:30 ~ Hit's FM にて

弊社代表金住の「白ひげ弁護士の徒然日記」を放送中！

月曜日には再放送もやってます 是非聞いて下さいね～

